

語り部養成講座

閉

講

龙



夕鶴の里資料館報 令和元年8月20日 第104号 発行 夕鶴の里 10 47-5800

会回は大人の部と子供の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回は大人の部と子供の部内回いを表表している。

↓デザインを皆で考え中



ます。

大回は真綿を漢方で染色しずがかる作る体験をしました。

真綿を作る体験をしました。

のデザインを考え、蚕の繭からのデザインを考え、蚕の繭からのががれるマフラー会が始まりました。

↑真綿作り体験中

9月の昔のあそび

「押し花とドライフラワーで箸入れを作ろう」

◆日 時:9月21日(土)

◆時 間:10時~ ◆場 所:夕鶴の里

◆参加費:無料

紙を組み合わせてオリ

いろいろな草花の押し花と紙を組み合わせてオリジ ナルの箸入れが作れます。ぜひ、ご参加下さい 第21回夕鶴の里

子どもまつり

日 時:9月22日(日)

午前10時30分開演 所:夕鶴の里語り部ホール

染

め織り

習会

が

ま

た

☆ゲスト

東北文教大学児童文化部 (ボードビル・人形劇・紙芝居)

入場料:無料

ゅ ベ L 昔 を 作の あ つ て そ 食、 べ ょ

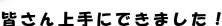
び う 近 代 女 性 ഗ

自

活

の

道



教松 てーと - 和 授屋こいミい 服 科裁のまシう 裁 目縫他すン求 と部県 縫 山人 し内内 形募 式 て. 、裁で 支集 縫は 部を Ξ 女山 がシ 出ン 塾形

がの

しガ

の卒任っ 者ま給ミ た十シ はニン ⋛円の シ以女 上教 °師 裁裁募 縫縫集 熟学。

達校初

開ガ促 山校|進と 形しミとい でてショう もいン伝触 ま裁をいす。 大ま '。縫兼^一 正 六 女ねで 年 学た、 に 院シ販

がン売

てシと学大を一 九め十リ 人 ¬ 方自 年ま三カシいン共生幅開ナ資 に活 にし年のンまガにがな催丨料 たにメガす。|新製展しで館 告の _日「 ミた作示では三 道 替いっ階 を えま裁の ン手た 求 で をす縫特 を廻裁行 明販、ン め 展し縫い七 ら 治売明は 示式雛、月 る 三を治ア 婦 十始三メ しの形女に置

て れ年ての童 開びいる ままり 2 9 催ゆ七

とはれし

って日

よ 世

がそ

の うのあ

ろタ山し作

ホの学

まいした。 こしあた こしあた ここの名回され

君の

参えム 加クス

レーテ

てルイ近子

くる し所児

が

顔

なると

IJ

• 紙 みた時費ミに 女期 |ちを者シよ 明学の対 |紡のンる 治 院シ献 山ぐ創と検 形や出日討」 のッ 型ガ 県ま 本 紙 のが の 年 教 女た 近 の 性の 代 実 の女 1 ン 物

消

型

たのと 広さ助代 がれけ女ミこ教書 す性シと師い るのンが養て 経れ成お す般と的のまた。 し自技すわら 庭て立術 ふれン に支をは て裁 も持手近 い縫



シンガー社製手廻しミシン (所蔵:時代のわすれもの)

第20回夕鶴の里 民語ま 今年は囲炉裏を囲んでの語りです!

日 時:10月6日(日)

午後1時開演

所:夕鶴の里語り部ホール

入場料:200円(小学生以下無料)

第2部

民話会ゆうづるの語り

第1部

長沢登代さん

歩 性







島貫貞子さん

長沢登代さんと島貫貞子さんの語り&トーク

お2人の対談形式によるトークをしながらの民話のご口演